

日放技発541号
2019年9月2日

施設長様

公益社団法人
日本診療放射線技師会
会長 中澤靖夫



「2019年度診療放射線技師業務実態調査」の実施に伴う
調査協力の依頼について（お願い）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の諸事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、本会が実施する各種調査におきましては、貴殿はじめ貴施設職員各位に多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本会では、2011年3月より標記実態調査を開始し、2015年に第2回、そして2017年からは隔年の実施計画とし、これまでに計3回の調査を実施してまいりました。

2011年の第1回調査では、調査結果を基に、厚生労働省、文部科学省と連携しながら、チーム医療推進のための診療放射線技師業務検討委員会を立ち上げ、関係審議会、推進協議会および、部会を経て取りまとめを行ないました。その結果、2014年第186回通常国会において、診療放射線技師法の一部改正に繋っております。

この度、最新の業務実態を把握、分析することで、今後取り組むべき課題を明確にすることを目的に、下記により、標記調査を実施する運びとなりました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、貴施設の診療放射線技師よりご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- 1 調査名 2019年度診療放射線技師業務実態調査
- 2 調査期間 2019年9月2日（月）正午～11月30日（土）正午
- 3 調査対象 診療放射線技師が勤務する全国の医療施設
- 4 回答方法 インターネット上での回答
（回答ページ） <https://questant.jp/q/RZ8VQLON>

以上

①本件に関する問い合わせ先
公益社団法人日本診療放射線技師会
理事（調査委員長）廣木 昭則
e-mail gyoumuchousa@jart.or.jp